



良き長高生から良き社会人へ



校長 武井 一 茂

10年後の自分について想像してみよう。1年生は26才、2年生は27才、3年生は28才になっていきます。どこに住んでいるでしょうか。誰と一緒に暮らしているでしょうか。仕事は何をしているでしょうか。

私も10年後の自分について想像してみます。年齢は67才です。まず元気で生きていたいと思います。現在住んでいるところにやはり住んでいたいと思います。何かすこしでも仕事をしていられるといいと思います。妻と一緒に暮らしているでしょうか。時々、孫の顔などが見られればいいかなと思います。

私の10年後はかなり限定的です。だいたい想像がつく範囲です。みなさんはどうでしょうか。どこに住んでいるのかとか、どんな仕事をしているのかなど、そうあればいいなと思うことはできますが、はっきりとはわからないことが多いでしょう。はっきりしていないということは、不安に思う人も多いでしょう。しかし、考え方を変えれば、いろいろな可能

性があるということ。みなさんの10年後については、「はっきりとはしないが、いろいろな可能性がある」ということになりそうです。

楽しく充実した10年後でありたいものです。いい仕事をして社会で認められる人生でありたいものです。できればいい家庭をもって、愛する人とお互いに支え合って生きていたいものです。

10年後のみなさんを決めるのは誰でしょうか。もちろんみなさん自身です。いつ決めるのでしょうか。もちろん今です。今のみなさんの1日の生活が10年後につながってきます。幸福な未来のためには何をすればいいでしょうか。簡単です。

長野原高校での生活に一生懸命に取り組むことです。私たちは、みなさん一人一人が10年後に良き社会人として幸福に生活していただけるようにみなさんのがんばりを一生懸命に応援していきます。長野原高校での充実した日々が長い人生を生きていく土台となっていくのです。しっかりと土台のない建物は弱いものです。何があっても倒れないような強い土台を長野原高校で作らしましょう。「良き長高生から良き社会人へ」、一緒に頑張っていきましょう。



3学年主任 大谷 聡

今年度も引き続き、学年主任をさせていただくことになりました。皆さんが少しでも成長できるように精一杯やっていきたいと思っています。

さて、3年生にとって色々な意味で大切な年となります。

一つ目は、「各自の進路実現を果たすべき年」であります。自分の希望の進路に向かって、簡単にあきらめることなく、時には大変な時もあると思いますが、粘り強く最後まで努力を続けてみてください。

二つ目は、実社会に出たときに、「社会人として通用するような基本的な習慣や礼儀」を残りの高校生活でさらに身につけるといいう事です。他者から望まれるようなマナーやコミュニケーション能力を兼ね備えた人材になって、社会に出て行って欲しいと願っています。

三つ目は、「卒業」です。自己の進路が決定していても卒業できないければ、元も子もありません。卒業に向けても努力してください。

将来に向けて考えると共に、今何をすべきかを考え、生徒一人一人が充実した残りの高校生活を送って欲しいです。

6月、7月の予定

- 6/ 7 (金) 防災訓練、英語検定①
- /1 2 (水) 硬筆検定①
- /1 4 (金) 図書館一般開放・読み聞かせ
漢字検定①、マナーアップ運動①
- 2 2 (土) 実用数学技能検定
- 2 8 (金) 図書館一般開放
- /3 0 (日) 全商ワープロ検定
- 7/1 2 (金) 図書館一般開放
- 1 9 (金) 終業式



最後に、至らないところも多々あると思いますが、精一杯、やらせて頂きますので、よろしくお祈りします。





2 学年主任
矢島 宏 三

「世界は前を向いている。涙にあふれながら・・・」君たちの「過去」について、今は話さない。話したいのは、君たちの「今」と「未来」。涙をぬぐいながらも、前を向いてほしい。自分たちの未来を見つめてほしい。やが

て分かんと思うが、人生は自分だけのものではない。たとえ孤独だと思える人も、多くの人との関わり合いの中で生きていくことを忘れてはならない。学校に限らず、人生は多くのことを学ぶ場だ。できなかったことを、できるようにしていったほしい。分からなかったことを分かるようにしていったほしい。成長してほしい。時間を有効に使いながら、真面目に学び、真面目に遊べ。

初任者あいさつ



英語科
松井 卓 也

今年度、長野原高校に赴任しました松井卓也です。

長野原高校は創立61年、伝統のある学校に赴任し、期待と不安でいっぱいです。しかし、長野原高校の生徒はとても純粋でよく話しかけてくれるので嬉しいです。

私には生きていくうえで大切にしている言葉があります。それは「努力は裏切らない」という言葉です。よく耳にする言葉ですが、とても大切だと

思います。勉強にしても部活動にしても、努力を継続することが成功への第一歩です。ただ、努力をしても必ず成功するとは限らないのも事実です。いくら勉強しても成果が上がらない、部活で一生懸命練習しても試合に勝てない、ということもたくさんあります。しかし、勉強や部活などの目標に対する姿勢や努力をする過程から得るものは必ずあるはずです。そういう意味からも、「努力は裏切らない」と思います。

今年度はサッカー部の顧問になりました。私にとつて新しい挑戦です。これまでの経験や知識を導入して一杯努力をしたいと考えています。生徒のみなさんも人生に一度しかないこの高校生活を充実したものにするために、勉強や部活、学校行事など、一緒に努力していきましょう。

高校総体出場 選手全員がんばりました

5月10日(金)高校総体が開会され、入場行進が行われました。

本校も、1年生を中心に行進に参加しました。毎年行進に参加する生徒は、「優秀賞」をめざし、放課後も残り、練習に励んでいました。その成果もあり、今年度も本番でしっかりとした行進をすることが出来ました。

5月10日(金)～12日(日)までの3日間 陸上は16日～19日の4日間)高校総体がそれぞれの会場で行われました。

大会に参加した各部活では、個々にベストを尽くし善戦しました。今回の大会の反省を生かし、次の大会でより良い結果を出せるように練習に励んでいってください。

